



テーマ Theme	赤ちゃん先生とママに学ぶ 命の大切さ(生命尊重)
学校名 School name	草津市立志津小学校(2年生)
講師等 Lecturer etc.	NPO法人ママの働き方応援隊
実施日 Date	平成26年11月27日
教科等 Subject	道徳

授業
Class



今回は、0～4歳の赤ちゃん7名(赤ちゃん先生)とその保護者7名(ママ講師)を迎え、「命の大切さ」をテーマに道徳の授業が行われました。それぞれグループに分かれ、児童たちは赤ちゃん先生と手・足や背を比べたり、握手や抱っこをしました。初めは緊張もあり、こわごわ触れ合う感じでしたが、最後は赤ちゃんが泣いた時もあやしたり、みんなニコニコ笑顔で一人ひとり触れ合いがありました。ママ講師からは、赤ちゃんが産まれたときのことやその頃の写真や成長日記、食べ物、睡眠、言葉や遊びのことなど赤ちゃんが普段どんな生活をしているかいろいろ教えてもらいました。私たちは、自分一人で大きくなったのではなく、おうちの人や周りのいろいろな人のおかげで大きくなったんだとあらためて気づききっかけになりました。おうちの人や周りの方に大事に大事に育ててもらった命を大切にしましょう。

感想
Impression

児童の感想（様子）Impression from Children

- 赤ちゃんのことや生活がよくわかって、自分が赤ちゃんのときにどんなことをしていたかわかったよ。
- 赤ちゃんはずっと泣いていたけれど、最後の笑顔が素敵だったよ。
- たくさん食べるんだね。僕もたくさん食べるから似ているね。僕の足と比べると、とても小さかったよ。7歳になったら、僕と同じくらいになるのかな。
 (各グループに赤ちゃんが来たとき「かわいい」という声が多く出て、赤ちゃんを抱っこさせてもらって、「重いなあ」「思ったより軽いなあ」「ふわふわしてやわらかい」等の感想がありました。また、ママの話聞いて「小さい服を着ていたんだ」「12時間も寝るの?」「おもちゃで泣きやむのにびっくりした」等の感想がありました。)

学校より Impression from school

- 他校での授業の様子を事前に参観したり、来校していただき打ち合わせをした結果、準備を整えて当日を迎えることが出来ました。実際に赤ちゃんに触れ合うことで、赤ちゃんが小さいことや大人の世話が必要なことを実感することが出来、自分の成長にも気付くことが出来ました。
- 赤ちゃんの服やおもちゃ等を見せてもらいながら、生活の様子をママから聞き、大切に育てられていることを知りました。自分の今までの生活とも重ねていたり、まとめの話から周りの友達も大切な存在であることに気付くことが出来ました。

講師より Impression from lecturer

8月に小学校からお電話をいただいてから、実施までの間、大変お世話になりました。日常のお忙しい業務の中で、ご尽力くださった先生に、感謝の気持ちでいっぱいです。まだまだ認知度の低い活動で、お声をかけていただく、ということは少ないので、しが学校支援センターを通して依頼があったことを大変ありがたく思っております。今回参加させていただいたママ講師は、小学校、児童のみなさんにご縁をもてたことを大変喜んでおります。本当にありがとうございました。

一児童のみなさんへメッセージ

とても素敵なお手紙をいただき、ありがとうございました。丁寧に描かれた文章や絵から、児童のみなさんの温かい心が伝わってきます。赤ちゃんのお母さん(ママ講師)たちは、とても感謝しています。赤ちゃんを抱っこした時の児童のみなさんの優しさがこもった素敵な笑顔が心に残っています。赤ちゃん先生と触れ合っ感じたことと共に、児童のみなさんも大切に育てられたかけがえのない命であること、そしてお友だちも同じようかけがえのない命であることを忘れないでほしいと思います。